

# 感震リレー MG4

# 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。 ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。 (この説明書は、必ず保管しておいてください。)

## 安全上のご注意

施工、使用(操作・保守・点検)の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくで使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからで使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

## 危険

取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける 可能性が想定される場合。

⚠注意

取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける 可能性が想定される場合、および物的損害だけの発生が想定される場合。

- お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。
  - ○してはいけない内容です。
  - 実行しなければならない内容です。

なお、<a>【▲注意】</a> に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。 いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

#### ■使用上のご注意

### ⚠危険



カバーを開けた場合は、テストボタンとリセットボタン以外に触らないでください。端子カバーの下に指を入れる、ヒューズを 外すなどを行うと感電のおそれがあります。

## ⚠注意

テスト確認とリセット操作以外の時はカバーを取外さないでください。埃などによる不動作、誤動作の原因となります。



高温、多湿、じんあい、腐食性ガス、振動衝撃など異常な 環境では使用しないでください。感電、火災、誤作動によ る停電のおそれがあります。



保守・点検は、専門知識を有する人が定期的に行ってください。感電のおそれがあります。 主幹ブレーカが自動的に遮断した場合は、電気機器などの安全を確認してから主幹ブレーカのハンドルを ON にしてください。安全が確認できない場合、電気ストーブ、

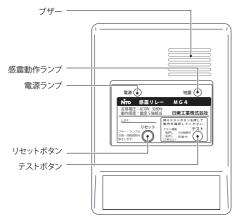
観賞魚用ヒータ、白熱電球などの加熱や、地震のために

傷んだ電線、配線器具により火災のおそれがあります。

#### ご注意

- ・本製品は、震度5強相当の揺れを感知しますが、地震の揺れ方や建物の構造などによっては感知しない場合があります。 また、震度5強未満の地震であっても、建物の構造などによっては感知する場合があります。
- ・テストボタンを押して主幹ブレーカの動作を定期的に確認することをおすすめします。
- ・本製品が感震動作やテスト動作などするとブレーカが遮断し停電しますが、本製品の正常動作によるいかなる損害やトラブルの責任は一切負いかねますので予めご了承ください。

## ■各部の名称

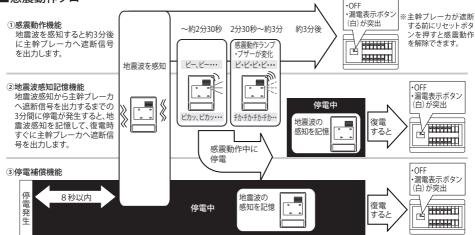


名称	機能		
ブザー	・地震波を感知すると鳴動 ・テストボタンを短押し(2 秒未満)すると鳴動		
感震動作ランプ	・地震波を感知するとランプ(赤色)が点滅 ・テストボタンを短押し(2秒以上)するとランプ(赤色)が点滅		
電源ランプ	・通常時:ランプ(緑色)が点灯 ・停電時:消灯		
リセットボタン	・感震動作を解除 ・ブザーの鳴動と感震動作ランプ (赤色) ( 点滅を停止		
テストボタン	感震動作機能をテスト		

## ■仕様

項目	詳細		
品名記号	MG4		
適用主幹ブレーカ	漏電ブレーカ 高速型 感度 30mA 以下		
定格電圧	AC100V 50/60Hz		
使用周囲温度	-10 ~ 40℃ (結露・氷結のないこと)		
動作感度	悪度 5 強相当 ・250gal 周期 0.3s、0.5s、0.7s にて動作 ・80gal 周期 0.3s、0.5s、0.7s および 250gal 周期 0.1s にて不動作		
感震動作機能	地震波を感知すると約3分後に主幹ブレーカへ遮断信号を出力します。		
地震波感知記憶機能	地震波感知から主幹ブレーカへ遮断信号を出力するまでの 3 分間に停電が発生すると、地震波感知を記憶して復電時すぐに主幹ブレーカへ遮断信号を出力します。		
停電補償機能	停電後8秒以内に地震波を感知すると、復電時すぐに主幹ブレーカへ遮断信号を出力します。		
ブザー	地震波感知 : 鳴動 テストボタン短押し(2 秒未満) : 鳴動		
地震動作ランプ	地震波感知 : 赤点滅 テストボタン短押し(2 秒未満) : 赤点滅		
警報出力	ブザーが鳴動、感震動作ランプが点滅する間、警報接点が出力します。 ・最大 AC125V 0.5A、DC24V 1.0A ・最大配線長 20m		

#### ■感震動作フロー



停電後8秒以内に地震波を感知すると、復電時、すぐに主幹ブレーカへ遮断信号を出力します。

### ■動作テスト方法

感震動作機能のうち、主幹ブレーカへ遮断信号を出力する動作テストができます。 テストボタンを押して主幹ブレーカの動作を定期的に確認することをおすすめします。

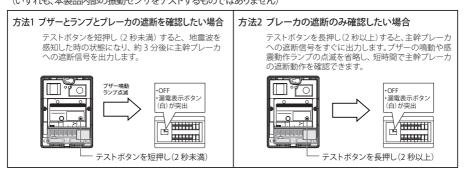
①カバーを外します。

カバーの下部を掴んで引っ張ります。



#### ②動作テスト

動作テストの方法は次の2通りあります。 (いずれも、本製品内部の振動センサをテストするものではありません)



上記の方法で動作確認ができない場合は、お問合わせください。

#### ③カバーを取付けます。

動作確認後には、必ずカバーを取付けてください。



#### ■感震動作リセット方法

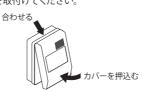
リセットボタンを押すことで感震動作を解除します。 ブザーの鳴動が停止、感震動作ランプが消灯し、初期状態に戻ります。

①カバーを外します。カバーの下部を掴んで引っ張ります。

カバー下側を掴む 上に引っ張る

②リセットボタンを押します。 ブザーの鳴動が停止、感震動作ランプが消灯し、初期状態に戻ります。





15.	禹	m	
-----	---	---	--

本体用端子カバー 1コ

施工業者名

TEL

警告表示がかすれたり、破損した場合は、警告ラベルの発注をお願いします。 仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。 また、ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。 この説明書の内容は 2015 年 3 月現在のものです。

B495005920

日

